

# 第2課 進行與變化中：最中だ・うちに・ばかりだ／一方だ・（よ）うとしている・つつある・つつ

第2課對應《新完全マスター N2》第1部「I ことがらを説明する」的第2課，主題是「正在進行」與「正在變化」。N3 學過 ～ているところだ（正在做）和 ～間に（在...期間）；本課再加入一組更精細的講法：表示「正進行得最起勁」的～最中だ、表示「趁／不知不覺」的～うちに、表示「不斷單向變化」的～ばかりだ／～一方だ，以及表示變化「即將發生」「正逐漸進行」的～（よ）うとしている、～つつある，還有等同～ながら的書面講法～つつ。

## ■ 今課目標

- 用～最中だ 表達「正當某動作進行得最起勁的時候」，後句常接突發、打斷性的事。
- 用～うちに 表達「趁某狀態未變去做」(A)，以及「在持續期間不知不覺起了變化」(B)。
- 用～ばかりだ／～一方だ 表達「情況不斷朝同一方向變化」。
- 用～（よ）うとしている 表達「變化即將發生（前一刻）」。
- 用～つつある 表達「變化正逐漸進行」（書面），用～つつ 表達「一邊...一邊...」（＝ながら）。

## 一、～最中だ：正當...的時候

### ■ 動作進行得最起勁的當下

～最中だ 表示「正當某動作進行得最起勁、最投入的時候」，語感是「就在那個當下」。～最中に 的後句常接「突然發生、打斷了它的、預料之外的事」。

### ■ 形式規則

名詞＋の／動詞ている形＋最中だ（最中に）。接表示「持續一段時間的動作」的詞；後句多為突發、打斷性的事。

## ■ 例句

1. 大事なプレゼンの**最中に**、急にプロジェクターが止まった。  
→ 正在做重要簡報的時候，投影機突然停了。(名詞+の)
2. みんなで議論している**最中に**、停電になった。  
→ 大家正在熱烈討論的時候，停電了。(ている形)
3. 食事の**最中に**、しつこいセールスの電話がかかってきた。  
→ 正在吃飯的時候，接到糾纏不休的推銷電話。
4. 今は試験の**最中だから**、携帯電話の電源は切っておこう。  
→ 現在正在考試，先把手機電源關掉吧。

## 二、～うちに：趁... (A) / 不知不覺 (B)

### ■ 兩種用法，看後句判斷

～うちに 有兩個方向。A：趁某狀態仍維持（未變），把握時間去做，後句多是有意志的動作。B：在某狀態持續的過程中，不知不覺起了變化，後句多是无意志、自然發生的結果。

#### ～うちに 的兩種用法

用法	意思	後句特徵
A 趁...	趁狀態未變，把握去做	有意志的動作（～よう／～ておく）
B 不知不覺	持續期間自然起了變化	無意志的變化（～てくる／～ていた）

### ■ 形式規則

名詞+の／動詞辭書形・ている形・ない形／イ形容詞／ナ形容詞+な + うちに。常見 ～ないうちに（趁未...）。

### ■ 例句（A 趁...）

1. 明るいうちに、洗濯物を取り込んでおこう。  
→ 趁天還亮，先把晾的衣服收進來吧。
2. 体が元気なうちに、行きたい所へ行っておきたい。  
→ 趁身體還健康，想先去想去的地方。
3. 雨が降らないうちに、急いで帰りましょう。  
→ 趁還沒下雨，快點回去吧。

## ■ 例句（B 不知不覺）

1. 先生の話を聞いているうちに、だんだん内容がわかってきた。  
→ 聽著老師講解，漸漸就明白內容了。
2. 何度も練習するうちに、自然に体が動くようになった。  
→ 練習了許多次，身體不知不覺就會自然反應了。
3. 気づかないうちに、財布をどこかに落としていた。  
→ 不知不覺間，把錢包掉在了某處。

## 三、～ばかりだ・～一方だ：不斷朝一個方向變化

### ■ 情況單向加劇

～ばかりだ／～一方だ 表示「情況不斷朝同一個方向變化下去」，通常是越來越...。～ばかりだ 多用於不好的方向（越來越差）；～一方だ 較中性，好壞都可，但同樣是單向加劇。

### ■ 形式規則

動詞辭書形 + ばかりだ／一方だ。接表示變化的動詞（増える、減る、悪くなる 等）。

## ■ 例句

1. 円安が進んで、輸入品の値段は上がる一方だ。  
→ 日圓持續貶值，進口商品的價格只升不跌。
2. 介護の負担は重くなるばかりで、解決のめどが立たない。  
→ 照顧的負擔越來越重，卻看不到解決的眉目。
3. 子供がスマホばかり見て、視力は悪くなる一方だ。  
→ 小孩只顧看手機，視力越來越差。
4. 田舎の人口は減る一方で、空き家が増えている。  
→ 鄉下的人口不斷減少，空置的房子越來越多。

## 四、～（よ）うとしている：即將...

### ■ 變化就在發生的前一刻

～（よ）うとしている 表示「某個變化或動作就快發生，正處於發生的前一刻」。多接瞬間性的動詞（始まる、沈む、終わる 等）。

## ■ 形式規則

動詞意志形（～よう／～おう）＋ としている。接表示瞬間變化的動詞。

## ■ 例句

1. 日が沈もうとしている。空が赤く染まってきた。  
→ 太陽正要西沉，天空染成了一片紅。
2. 会議がまさに始まろうとしているところに、彼が駆け込んできた。  
→ 會議正要開始的時候，他衝了進來。
3. 長かった夏休みも、もうすぐ終わろうとしている。  
→ 漫長的暑假也快要結束了。

## 五、～つつある：正逐漸...（書面）

### ■ 變化正在進行中

～つつある 表示「某個變化正在逐漸進行中」，是書面、鄭重的講法，相當於～ていく／～てきている的文章體。

## ■ 形式規則

接續：V.ます + つつある。接表示變化的動詞（増える、回復する 等），屬書面語。

## ■ 例句

1. 地方の伝統的な祭りは、少しずつ姿を消しつつある。  
→ 地方上傳統的祭典正在一點一點地消失。
2. 手術の後、患者の容体はゆっくりと回復しつつある。  
→ 手術後，病人的狀況正在慢慢恢復。
3. AIの技術は、今まさに社会を変えつつある。  
→ AI 技術正在切實地改變社會。

## 六、～つつ：一邊...一邊...（書面）

### ■ 等同～ながら的書面講法

～つつ 表示「一邊做 A，一邊做 B」，等同～ながら的書面講法，前後主語必須相同。此外還有「明明...卻...」的逆接用法，會在第 14 課再學。

### ■ 形式規則

接續：V.ます + つつ。意思等於～ながら（書面）；前後主語一致。

### ■ 例句

1. 周囲の意見を聞きつつ、最終的には自分で決めたい。  
→ 我想一邊聽取周圍的意見，最後由自己來決定。
2. 採算を意識しつつ、品質も落とさないようにする。  
→ 一邊顧及收支，一邊也不讓品質下降。
3. 健康に気をつけつつ、無理のない範囲で働いている。  
→ 一邊注意健康，一邊在不勉強的範圍內工作。

## 七、常見錯誤與總整理

### 進行・變化各形整理

句型	意思	接續
～最中だ	正進行得最起勁（常被打斷）	名+の・ている形+最中だ
～（よ）うとしている	變化即將發生（前一刻）	意志形+としている
～つつある	變化正逐漸進行（書面）	ます-stem+つつある
～ばかりだ・一方だ	不斷單向變化（越來越...）	辭書形+ばかりだ／一方だ
～つつ	一邊...一邊...（=ながら，書面）	ます-stem+つつ

## ■ 常見錯誤

- **×** 仕事をする最中に、お客さんが来た。  
○ **仕事をしている最中に、お客さんが来た。**  
最中 前接 ている形 或 名詞+の，不接辭書形。
- **×** 子供は少しずつ成長しようとしている。  
○ **子供は少しずつ成長しつつある。**  
「逐漸、持續的變化」用 つつある；(よ) うとしている 用於「瞬間動作即將發生」。
- **×** 景気が回復するつつある。  
○ **景気が回復しつつある。**  
つつある 要接 V-ます 的形 (回復し)，不接辭書形 (回復する)。
- **×** 母が料理を作りつつ、わたしはテレビを見ていた。  
○ **わたしは音楽を聞きつつ、宿題をした。**  
つつ 前後必須是同一主語；不同主語時要改用 ～間に 等。
- **×** 彼の日本語は上手になるばかりだ。  
○ **彼の日本語は上手になる一方だ。**  
ばかりだ 多用於不好的方向 (越來越差)；好的、中性的變化用 一方だ 較自然。

自己輸出：用 最中だ・うちに・ばかりだ／一方だ・(よ) うとしている・つつある・つつ 各寫一句。可寫一件被打斷的事、一個趨勢，或一個正在發生的變化。

---

---

---

---